

よく遊び、よく学ぶ。学園生は、部・同好会活動も精力的に取り組んでいます！

H-TEC R&M 部



9月25日(日)、「N-ONE OWNER'S CUP 第12戦富士スピードウェイ」に出場しました。決勝レースでは接触もなく落ち着いたレース運びでHonda Cars 京都とデッドヒートを繰り広げ、41位で完走しました。学生たちは自分たちの懸念な作業、ドライバーとのコミュニケーションがソントラブルでの完走に繋がったことを実感できた貴重な経験となりました。

今回のレースには、2021年スーパーフォーミュラシリーズのチャンピオンでM-TEC所属の野尻 智紀選手がスポット参戦しており、エールを頂きました。

また、2023年2月10日(金)～12日(日)に開催された大阪オートメッセへ新カラーリングを施した車両を展示し、学生が説明員として対応しました。

F-SAE 部



9月6日(火)～10日(土)、静岡県小笠山総合運動公園エコパで行われた「学生フォーミュラ 日本大会2022」に出場しました。ウェットな路面状態に非常に苦戦し、部品故障のトラブルにも見舞われましたが、何とか乗り切り、無事に全種目に出場することができました。



オートバイ部 オフロード部会

11月20日(日)、プラザ阪下で行われた「2022ハッピーファンエンデューロレース秋の大会」に出場しました。当日は、前日の夜から降り続いた雨で、路面に多くの水溜まりができていました。1時間耐久レースに経験者3名、40分耐久レースには初出場の2名を含む3名の学生が出場し、無事に6名全員完走しました。

40分耐久レースに出場した一級自動車研究開発学科3年生の竹本 ふうたさんが見事2位となり、表彰台に上りました。



オートバイ部 二輪整備部会

11月26日(土)、鈴鹿ツインサーキットで行われた「OVER RACING cup ミニバイク5時間耐久」に出場しました。途中、転倒がありましたがライダーに怪我はなく、3台とも無事に完走することができました。総合順位は14位、29位、31位でしたが参加したOPENクラスでは3位となり、表彰台に上りました。



鈴鹿安全運転講習

11月と12月の2グループに分かれ、自動車整備科、一級自動車研究開発学科の1年生が三重県の鈴鹿サーキット内にある「交通安全センター」にて、バイク・クルマの安全運転講習を受講しました。初日は学校からバスで移動した後、午後よりグループに分かれて講習をスタート。ホンダ学園の学生として、バイク・クルマの整備ができるだけでなく、模範的な運転者となるために今回の講習で応急救護含む安全運転についての知識・技術をしっかりと身に付けました。



黄色の「CIVIC TYPE R」と「N-BOX」が新しく実習車として入庫しました



最新型の車や魅力のある車を教材として導入することは実践的な学習環境を整えるために非常に重要です。入庫した実習車は早速、実習授業で活用しています。



Welcome!

新 任
9月 和田 健作 学務室
10月 長縄 泰生 一級自動車研究開発学科
越田 勝利 学務室

(Honda 埼玉製作所)
(Honda 日本本部)
(Honda 鈴鹿製作所)

異 動
4月 福島 聖喜 ホンダモーターサイクルジャパン (自動車整備科)

※()は異動前所属名称

Thank you!

留学生オリエンテーション

10月21日(金)、自動車整備留学生1年生が愛知県のトヨタ産業技術記念館で自動車の歴史等を学んできました。当日はいつもより早く集合し、バスで移動をしました。博物館には新旧の車や機械が多数展示してあり、みんな興味津々。企業名称がTOYODAからTOYOTAへ変わったことを初めて知ったり、多くの新しい発見もありました。新しいものに触ると人は興味・関心が湧き、行動に繋がります。



2022年4月 福島 聖喜

自動車整備科 ▶ ホンダモーターサイクルジャパン

4月1日付でホンダモーターサイクルジャパンのアフターマーケット部へ異動となりました。3年間という短い期間でしたがお世話になりました。

若い皆さんと接することで元気を頂いていたような気がしています。また皆さんとお会いできることを楽しみにしています。

ありがとうございました。



日々のNews 公開中!!

学園での日常生活や、学生の様子など様々な記事を掲載しています

